

# 1 一般入試

## (1) 出願資格

次のいずれかに該当し、平成31年度大学入試センター試験の教科・科目のうち本学の指定する教科・科目をすべて受験した人としてします。

ア 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した人及び平成31年3月卒業見込みの人

イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した人及び平成31年3月修了見込みの人

ウ 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると認められる人及び平成31年3月31日までにこれに該当する見込みの人

(注) 学校教育法施行規則第150条第7号の規定に基づき、本学の個別の入学資格審査を申請する人は、所要の手続きをとってください(17ページを参照)。

## (2) 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

学科	教科	科目	科目数
医 学 科	国語	『国語』	5教科 7科目
	地理歴史 公民	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理、政治・経済』 } から1科目	
	数学	『数学Ⅰ・数学A』、『数学Ⅱ・数学B』	
	理科	「物理」、「化学」、「生物」から2科目	
	外国語	『英語』(リスニングを含む。)	
看 護 学 科	国語	『国語』	5教科 5又は 6科目
	地理歴史 公民	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、 「地理A」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理、政治・経済』 } から1科目	
	数学	「数学Ⅰ」、『数学Ⅰ・数学A』、 「数学Ⅱ」、『数学Ⅱ・数学B』、 } から1科目 『簿記・会計』、『情報関係基礎』	
	理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」から2科目 又は 「物理」、「化学」、「生物」から1科目	
	外国語	『英語』(リスニングを含む。)	

・指定した教科・科目数を超えて受験した場合には、第1解答科目の成績を利用します。ただし、看護学科の数学においては、高得点の科目の成績を利用します。

・看護学科の理科において、「物理基礎、化学基礎、生物基礎から2科目」及び「物理、化学、生物から1科目」を選択した場合は、いずれか高得点の成績を利用します。

・「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込)者に限ります。

## (3) 前期日程

### ア 選抜方法

医 学 科 …… 大学入試センター試験、個別学力検査、面接及び調査書により学力や資質を総合的に評価し、合格者を決定します。

看 護 学 科 …… 大学入試センター試験、個別学力検査、面接及び調査書により学力や資質を総合的に評価し、合格者を決定します。

イ 大学入試センター試験と個別学力検査等の配点(詳細は20ページ「付表3」を参照)

学科	区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	配点合計
医 学 科	大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験	100	50	100	100	100	—	—	450
	個別学力検査等	—	—	200	200	200	—	100	700
看 護 学 科	大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験	200	100	100	100	200	—	—	700
	個別学力検査等	—	—	—	—	200	—	50	250

ウ 個別学力検査等の日程

医 学 科 …… 平成31年2月25日（月）・26日（火）

看 護 学 科 …… 平成31年2月25日（月）

エ 個別学力検査の実施教科・科目等

学科	教 科・科目名等		備 考
医 学 科	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、 「数学A」、「数学B」	「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」は全範囲から 出題します。 「数学B」は「数列」及び「ベクトル」から出題します。
	理 科	『物理基礎・物理』、 『化学基礎・化学』、 『生物基礎・生物』 の3科目のうち、あらかじめ出願 の際に届け出た2科目	『物理基礎・物理』は、「物理基礎」、「物理」の全範囲から 出題します。 『化学基礎・化学』は、「化学基礎」、「化学」の全範囲から 出題します。 『生物基礎・生物』は、「生物基礎」、「生物」の全範囲から 出題します。
	外 国 語	「コミュニケーション英語Ⅰ」、 「コミュニケーション英語Ⅱ」、 「コミュニケーション英語Ⅲ」、 「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」	左の科目の範囲から出題します。 「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」は「書くこと」を出題します。
看 護 学 科	外 国 語	「コミュニケーション英語Ⅰ」、 「コミュニケーション英語Ⅱ」、 「コミュニケーション英語Ⅲ」、 「英語表現Ⅰ」	左の科目の範囲から出題します。 「英語表現Ⅰ」は「書くこと」を出題します。

(4) 後期日程

ア 選抜方法

医 学 科 …… 大学入試センター試験、小論文、面接及び調査書により学力や資質を総合的に評価し、合格者を決定します。

イ 大学入試センター試験と個別学力検査等の配点（詳細は20ページ「付表3」を参照）

学科	区 分	国 語	地 歴	公 民	数 学	理 科	外国語	小論文	面接	配点合計
医 学 科	大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験	200	100		200	200	200	—	—	900
	個別学力検査等	—	—		—	—	—	100	250	350

ウ 個別学力検査等の日程

医 学 科 …… 平成31年3月12日（火）

(5) 2段階選抜の実施

医学部医学科において、入学志願者が前期日程の募集人員（75名）の4倍、後期日程の募集人員（15名）の10倍を超えた場合は、大学入試センター試験（医学科が指定する教科・科目〔5教科7科目900点満点〕）の成績により第1段階選抜を行うことがあります。第1段階選抜を実施した場合は、その合格者に対して第2段階選抜として個別学力検査等を実施します。

実施の有無については、平成31年2月13日（水）に本学ホームページに掲載します。

第1段階選抜時の大学入試センターの試験の配点は下記のとおりです。

区 分	国 語	地 歴	公 民	数 学	理 科	外国語	配点合計
大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験	200	100		200	200	200	900

## Ⅶ 個別入学資格審査の実施について

学校教育法施行規則第150条第7号の規定に基づき、本学の入学資格の審査を受けようとする人は、次のとおり手続き願います。

### 1 申請期間

第1回目 平成30年8月20日（月）～平成30年9月7日（金）

第2回目 平成31年1月4日（金）～平成31年1月11日（金）

### 2 必要書類

次に掲げる書類のうち該当するものを提出してください。

- (1) 入学資格（出願資格）認定申請書
- (2) 最終出身学校長が作成した卒業証明書又は卒業見込証明書
- (3) 最終出身学校長が作成した調査書（文部科学省が定める様式に準ずるもの）
- (4) 最終出身学校の校則、教育課程に係る規程及び学校案内等
- (5) 学習歴、実務経験歴又は取得資格等を客観的に証明する書類
- (6) その他本学が必要と認める書類

### 3 その他

入学資格の審査を受けようとする人は、必ず事前に16ページの「照会及び請求先」に電話で連絡し、指示を受けてください。

（参考）「学校教育法施行規則第150条第7号の規定」

第150条 学校教育法第90条第1項の規定により、大学入学に関し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (7) 大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの

## Ⅷ 静岡県医学修学研修資金貸与制度について

静岡県は、県内における医師の充足を図るため、県が指定する公的医療機関等に医師として勤務しようとする人に対し、修学資金を貸与する制度を設けています。その制度の概要は、次のとおりです。

- 1 対象者 平成31年4月に入学する医学科の学生
- 2 貸与者数 20名（予定）
- 3 選考方法 貸与希望者を募集し本学において選考
- 4 貸与金額 月額20万円
- 5 貸与期間 本学の在学期間（6年間を限度）
- 6 返還免除 県が指定する公的医療機関等に、貸与期間の1.5倍に相当する期間を勤務した場合は返還を免除

平成31年度浜松医科大学入学者選抜方法等  
 (一般入試、専門高校・総合学科卒業生選抜、アドミッション・オフィス入試)

選抜方法等	個別学力検査等				専門高校・総合学科卒業生選抜				アドミッション・オフィス入試	個別学力検査等の日程	備考 〔欠員の補充の方法等〕	
	個別学力検査を課する	実技検査	面接を行う	小論文を課する	外国語におけるリスニングを課する	実技検査を課する	面接を行う	小論文を課する				外国語におけるリスニングを課する
学部・学科名	○	×	○	×	○	×	○	×	×	×	×	欠員の補充は追加合格による。
医学科	×	×	○	×	○	×	○	×	×	×	×	欠員の補充は追加合格による。
看護学科	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	欠員の補充は追加合格による。

## 平成31年度浜松医科大学入学選抜の実施教科・科目等について

学部・学科等名 及び入学定員等 (平成30年度 志願倍率)	学力検査 等の区分 ・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等										特別の選 抜方法等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合 問題	小論文	面接		配点 合計
医学部 (4.2)	前期 2月25日・ 26日	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I・数A, 数II・数B 物, 化, 生から2 英(リスニングを含む。)	数 理 外 その他	教I・教II・教III・数A・数B 物基・物, 化, 生, 基, 生から2 コミュ英I・コミュ英II・コミュ英III・ 英語表現I・英語表現II 面接	センター試験 個別学力検査	100	*50	*50	100	100	100				450	推薦 帰国子女 私費外国人
							100	*50	*50	300	300	300			100	100	
175人	後期 3月12日		[5教科7科目]	その他	小論文, 面接	センター試験	200	*100	*100	200	200				900	欠員の補 充は追加 合格によ る。	
前期115 後期15 その他25						計	200	*100	*100	200	200		100	250	350		
看護学科 45 その他	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数II・数A, 教II, 数II・数B, 簿, 情報 物基, 化, 生, 基, 生から2又は物, 化, 生から1 英(リスニングを含む。)	外 その他	コミュ英I・コミュ英II・コミュ英III・ 英語表現I 面接	センター試験 個別学力検査	200	*100	*100	100	100	200			700	推薦 帰国子女 社会人	
							200	*100	*100	100	100	400			50		250
前期40 その他20						計	200	*100	*100	100	100			50	950	欠員の補 充は追加 合格によ る。	

## 【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

・指定した教科・科目数を超えて受験した場合には、第1解答科目の成績を利用する。ただし、看護学科については、以下のとおりとする。

○数学においては、高得点の科目の成績を利用する。

○理科において、「物基, 化, 生, 基, 生から2科目」及び「物, 化, 生, 基, 生から1科目」を選択した場合は、いずれか高得点の成績を利用する。

・「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込)者に限る。

## 【個別学力検査等】欄

・「簿記」及び「ベクトル」の2項目を出題範囲とする。

・「英語表現I」, 「英語表現II」は、「書くこと」を出題する。

## 【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

・配点に\*印を付してある教科は選択教科を表す。